



## 進路だより最終号・・・新たな旅立ち！次なるステージへ！！

いよいよ明日が「中学校生活最後の日」となります。皆さんは中学校3年間で成長できましたか？自分の将来について真剣に考え、子どもから大人への一步を踏み出すことができましたか？4月は「挨拶・返事が小さい」「マナーエリアの切替ができない」と感じる事のあった77期生でしたが、先日の予餞会発表ではこれまでの3年生にも引けを取らない威風堂々とした発表に大変感動するとともに「成長したなあ」と実感させられました。

このあと、皆さんが歩む道は様々ですが、この3年間毎日がんばってきたことや「進路」という大きな壁を乗り越えたことは、一生の財産になるはずです。そんな新たなステージへ進む77期生には、進学への心構えについて、卒業後の生活について、いくつか考えてもらいたいと思います。

### 進学への心構えとして…

#### 1. 進路決定で悩んだことを忘れない。

新たな道に踏み出すことは、簡単なことではありません。ましてや、将来を決定づけるかもしれない「人生の選択」をすることは、単純ではなかったはずですが、しかし、いったん中学校を卒業すると、入試に向けての苦労や悩みは忘れてしまいます。後輩達にも「高校受験なんて何とかなるよ！」と気楽なことを言ってしまうがちです。充分悩んだり、迷ったりした上での決断、結果だったことを決して忘れないでください。そして、悩んだことやアドバイス等を後輩にも教えてあげてください。

#### 2. 目標を見失わない。

進路選択では、「高校では〇〇をやってみたい。」「〇〇に挑戦したい。」「自分の夢を見つけない」とそれぞれの強い思いがあったはずですが、その思いを決して忘れずに、その思いを実現させる努力を今後も継続してほしいと思っています。高校には行ったけれど「何となく3年間で過ぎた」ではなく、「充実した3年間」になるよう、積極的に挑戦してもらいたいと思います。

#### 3. 外の世界を知る。

生まれたときから、この五香・松飛台地区に暮らし、育ってきた人がほとんどだと思います。これからは、様々な地域や場所、出身中学の人との出会いが待っています。これまで出会ったことのない「発想力に富んだ人」「スケールの大きい人」「行動力がずば抜けた人」「違う価値観の人」など魅力的な人たちがたくさんいるはずですが、そういう人たちからたくさんの刺激をもらい、今まで知らなかったことを知り、気づけなかったことにも気づくと思います。そんな新しい知識や出会いをしっかりと受け止め、見聞を広げてください。

#### 4. 大きな夢をもち続ける。

大人になると現実の厳しさから、夢や理想を忘れてしまいがちです。自分の人生を豊かにするのは、自分の行動のみです。何事にも挑戦する勇気を持ち、夢を実現する努力を続けてもらいたいと思います。これから先、すべてが自分の思い描いたように進むことばかりではないかもしれません。挫折や限界を感じたり、孤独を感じたりすることも多くなるでしょう。しかし、そんな困難を乗り越える力は、すでにみなさん一人ひとりの中にあります。夢を持ち続け、あきらめない、投げ出さない。しっかりと自分の道を歩いてほしいと思います。4月の「キャリアパスポート」に書いてくれた「キラキラした将来の夢」。ぜひ忘れずに！

キャリアパスポートは、各自で高校の先生にそのままファイルごと提出です！！

### 【ご卒業おめでとうございます。そして、一年間ありがとうございました！】

皆さんの成長した姿を、明日「卒業証書授与式」という中学生の集大成の場で見ることができ、大変うれしく思います。77期生の輝ける未来をととても楽しみにしています。「進路だより」は今回が最終号になります。一年間進路の情報を提供してきましたが、みなさんの進路選択のお役に立てたなら幸いです。新しい進路先での77期生のより一層の活躍を期待しています。 **F i g h t ! 7 7 期 生 ! ! ありがとう！77期生！！**

ちなみにですが、

## 卒業後の生活について

- その1.** 「合格したら、卒業したら、自由だー！」といった、開放感いっぱいで行動するのは大変危険です。常によく考え、節度を保って生活してください。卒業したとしても、3月31日までは第四中学校の生徒です。「3月31日までは中学生。進学は4月1日から！」という自覚を持ち、進学前の心の準備をしましょう。
- その2.** かつて、卒業後の気の緩みから、事件・事故の当事者となり、入学許可候補が取り消しとなってしまった例があります。将来の道を閉ざしてしまう事態にもなりかねません。くれぐれも自覚ある行動をお願いします。
- その3.** 今後、何らかの事情で中学校を訪問する際には、以下のルールを守ってください。

### 《卒業後中学校を訪問するときのルール》

卒業式後は、これまでとは立場が変わることを理解しましょう。中学校を訪問する際にはルールを守ってください。成長したみなさんに会えるのは嬉しいのですが、在校生の活動もありますので、特別な用事がない限り訪問は控えましょう。

- 3月31日まで身分は中学生です。当然、標準服で登校してください。私服や自転車での来校は厳禁です。
- 4月1日から、高校生・社会人です。進学先の制服もしくは社会人としてふさわしい服装で来校してください。77期生の姿は後輩たちも見ていますので、制服を着崩したりしてはいけません。
- 必ず事前に会いたい先生に連絡をして、都合を確認し、放課後に訪問してください。突然の訪問だと出張や会議で会えないこともありますので...
- 必ず職員玄関を通ってください。事務室の受付名簿に記名し、来校者のネームホルダーをつけてください。生徒昇降口が開いていても、勝手に入らないこと。

## もし、高等学校等を受検(受験)し直したくなくなったら...

- ①学校をやめてしまう前に、必ず担任の先生に連絡し、相談しましょう。担任の先生が転勤などで四中にいない場合は、元の学年の先生または進路担当に連絡しましょう。まず中学校に電話をし、来校の日時等を決めてください。
- 「第77期卒業生の\*\*です。担任の先生は〇〇先生でした。△△へ進学しましたが、××な事情で□□したいと考えているので相談したいのですが、ご都合はいかがでしょうか。」
- ②高等学校等の受検(受験)は、中学校を通して出願することになっていて、勝手に自分で受検できない仕組みになっています。願書の取り寄せなどがありますので、遅くとも12月のうちに担任の先生に連絡を取ってください。担任の先生が転勤等でいない場合は、進路担当に連絡をお願いします。
- (なお、満20歳以上の者の出願については、直接本人が高等学校長へ出願できます。)
- ③調査書等の書類作成には時間がかかります。調査書は、担任が四中にいれば担任が、いなければ元の学年の先生または進路担当が作成します。特に再受検(受験)者を詳しく知らない先生が調査書を作成する場合は、面談を行った後の作成となります。突然来校しても、すぐ準備はできません。余裕を持ったスケジュールで。
- ④面談のため、出願書類作成・受取のため、出願のため、入試前面接練習(数回)のため、発表報告のため、受検報告書提出のために来校してもらいます。その際は高校の制服または中学校の制服で来校してください。